

# 不法投棄撲滅運動（道路清掃）及び隊列訓練実施

12月3日（土）9：00～11：00 草津市役所周辺

出席人数 55名





NPO草津市内業者会 不法投棄撲滅目指して

## 一斉清掃活動を実施

草津市を拠点とする建設関連事業者でつくる「NPO法人 草津の未来を建設する市内業者会（森川守理 理事長・柳千商代表取締役）は3日、社会貢献の一環として不法投棄撲滅を目指す

「我々が立ち上がらなくては、草津市の草津市役所周辺における一斉清掃活動を行った。市民から不法投棄について多くの苦情が草津市に寄せられている現状を聞き、

は」とNPO設立2年目の2010年から活動を決定。機動力と協調性を活かした不法投棄撲滅運動の取り組みを毎年行っている。当日は、草津市役所正面玄関に集合した参加者55名を草津市の橋川沙市長が迎え、「毎年気にかけて頂き非常にありがたい、日頃からの多方面のご協力を深謝したい」と感謝の言葉を述べた。

武元港副理事長が清掃作業について説明した後、揃いの作業ジャンパーを着用した参加者がゴミ袋とゴミバサミを持ち作業に出発。作業ルートの、草津市役所の脇道や周辺の市道などを3班に分かれ注意深く見回り、道路上に落ちていたり、みや空き缶などを拾い集めた。

市を拠点に建設業にかかわる業者が集まり2008年6月に設立。市と連携して災害時の緊急出動等の活動、市内道路清掃活動（不法投棄撲滅運動）、宿場まつりへの協賛、市教育事業への寄付など幅広い支援活動、市内一円の道路パトロール業務の委託業者として活動を行っている。



不法投棄撲滅運動の参加者一同。前列右端は森川理事長、右から6人目が橋川市長

大量の落ち葉なども回収した。集めたごみは分別場所で焼却ごみ、空き缶類、その他のごみに分別した。

NPO法人草津の未来を建設する市内業者会は草津